

## 目標未達成理由等の報告書

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
北海道	幕別町	幕別地区	平成29年度	平成31年度	幕別町

## I 経営体ごとの成果目標の未達成理由等

No.	成果目標	目標未達成となった主な理由等	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
1	経営面積の拡大	所有権取得を希望したが出し手農家との条件が合わなかった。	農地中間管理機構の活用や町の指導等を受ける。 【達成見込時期】 令和2年度
	農業の6次産業化 (小麦の契約栽培)	6次産業化に取り組んだが、契約数量や価格の面で交渉成立に至らず、当初予定した販売先数を確保できなかった。	農業改良普及センターの指導等により契約栽培をできるような、より高品質な製品化を目指す。 【達成見込時期】 令和2年度
2	農産物の高付加価値化 (玉ねぎの製品化率の向上) 【玉ねぎの出荷当たりの2L・L大比率の向上】	栽培知識・技術を十分習得することができず、製品率を上げることができなかった。	農業改良普及センターの指導等により栽培技術の向上に努めるよう指導する。 【達成見込時期】 令和2年度
	経営コストの縮減 (売上額当たりの経営コストの縮減)	豊作基調で出荷が増加したことに伴って交通費等も増加したことにより目標達成に至らなかった。	経営計画の改善と町、普及センター、農協等で組織する「ゆとりみらい21推進協議会」において引き続き指導するとともに、経営費の縮減に努めるよう支援する。 【達成見込時期】 令和2年度

## II 地区の成果目標ごとの未達成理由等

成果目標項目	未達成理由の総括	目標達成に向けた改善措置及び目標達成見込時期等
経営面積の拡大	所有権取得を希望したが出し手農家との条件が合わなかった。	地区内全体の農地利用集積状況等を踏まえ、農地中間管理機構の活用促進に努める。 【達成見込時期】 令和2年度
農業の6次産業化 (小麦の契約栽培)	6次産業化に取り組んだが、契約数量や価格の面で交渉成立に至らず、当初予定した販売先数を確保できなかった。	農業改良普及センターの指導等により契約栽培をできるような、より高品質な製品化を目指す。 【達成見込時期】 令和2年度
農産物の高付加価値化 (玉ねぎの製品化率の向上) 【玉ねぎの出荷当たりの2L・L大比率の向上】	栽培知識・技術を十分習得することができず、製品率を上げることができなかった。	農業改良普及センターの指導等により栽培技術の向上に努めるよう指導する。 【達成見込時期】 令和2年度
経営コストの縮減 (売上額当たりの経営コストの縮減)	豊作基調で出荷が増加したことに伴って交通費等も増加したことにより目標達成に至らなかった。	経営計画の改善と町、普及センター、農協等で組織する「ゆとりみらい21推進協議会」において引き続き指導するとともに、経営費の縮減に努めるよう支援する。 【達成見込時期】 令和2年度

## III 地域への影響等と構造政策を進めるための今後の取組方向

<p>1 担い手への農地利用集積について 幕別町における担い手への農地利用集積状況は94.8%であり、問題ないと思われる。</p> <p>2 必要となる中心経営体の育成について 幕別町では、認定農業者等といった経営体を中心となる経営体とし、現在460経営体が位置付けられている。幕別町の中心経営体が安定的な農業経営を維持していくため、中心経営体及び担い手への農地の集積化を図るとともに、次世代を担う後継者や新規就農者を育成・確保するため、関係機関と一体となり「まくべつ農村アカデミー」による研修事業などの施策の活用も積極的に実施していく。</p> <p>3 人・農地プランの作成・見直し等について 現行のプランは、令和2年2月12日に作成。個々の経営体の計画は日々変更されるものであることに加え、1経営体の変更が他経営体に影響することを勘案し、プランの見直しを進めていく予定。</p> <p>4 未達成者への対応等について 構造政策を効果的に推進するため、全ての助成対象者が目標を達成するまでフォローアップを実施する。また、町、農協、農業改良普及センター、農業共済組合、日甜等で構成する「ゆとりみらい21推進協議会」で「営農技術情報」を配布・発行することにより、町全体の農業者に対する営農指導を引き続き実施し、目標達成に対するフォローアップを行う。</p>
--